

Q16 参加した感想を、自由に書いてください。

① 地域振興とデータサイエンス

- ・議論を深くする中で、どんどん提案が良いものになっていって楽しかった。
- ・地域の問題をデータから読み取って、解決法を導くことができると思った。
- ・プレゼンのやり方や聞き手に訴えるようなところがとても勉強になった。
- ・自分が住んでいる所の課題と向き合い、それを解決する方法を見つけられて良かった。少しずつ小さなことから実行できるようにしていきたいと思った。
- ・様々な視点からの“理想の姿”を聞いて、納得する場面が多かったし、逆に疑問も出てきて、今日のプレゼンで地域に対する興味がもっとでてきた。
- ・これまでのFSを通してでた課題から、課題解決につながるアイデアを考え、まとめてプレゼンすることができた。
- ・普通ならしないような経験もFSですることができて、楽しかった。このような経験がこれからもより大切なものになっていくと思った。
- ・今までやってきたことをふまえて、班の人と協力してまとめられて楽しかった。(2)
- ・短い時間で案を出し合い、まとめることは難しかったけれど、良い経験となった。(2)
- ・地域の良さを見直すことができたので、(より関心が湧いたので) これからの生活に生かしたいと思います。
- ・プレゼンで他の視点から書いている人がいたので、いろいろな考えをきくことができてよかったです。
- ・2月の発表につなげられるよう、TTTで新たな学びを得たいと思った。

② 人文学とサイエンス

- ・昔の書物、資料を見ることは貴重だったので、新しい歴史を知っていく良いきっかけ、体験となった。
- ・古い資料を見ることができたのが良い機会だった。
- ・歴史を見つめる良い機会になりました。
- ・面白かったです。
- ・自分が調べるものを設定するときのポイントなどが勉強になった。歴史的な資料の扱い方や保管の方法を知り、博物館に少し興味をもてた。
- ・興譲館の資料を基にして、テーマの立て方や歴史の探り方など、これからの将来で使うかもしれない重要な知識を学べてとても良い時間になった。(3)
- ・資料を見て、自分で課題を見つける力がついたと思う。この力をいかして、TTTやポスター制作に取り組んでいきたい。
- ・昔の資料から当時の興譲館の様子を時代背景も踏まえながら読むことがおもしろかった。(2)
- ・とても面白くて興味深いお話を聞かせていただいてとても楽しかったです。文系と理系の関りについても知ることができて良かったです。(2)
- ・初めて見るものや知ることがとても多く、貴重な体験ができてよかったです。
- ・とても楽しかった。昔の人の日記や職員会議の記録をもっとみたい。
- ・普段はあまり見ない貴重な資料を見ることができたのでとても面白かったし、自分自身と向き合って試行錯誤を繰り返す能力を得ることができたのでよかったです。
- ・歴史学に今まであまり興味を持ったことがなかったけれど、とてもおもしろいなと思ったし、自分の視野が広がったように思います。
- ・史料を読むということをあまりやってこなかったなので、触れることができて良かったです。
- ・史料の扱い方、テーマを決めてからどのように掘り下げるのかとても勉強になった。

- ・文系に必要なものを教えてもらえてよかった。

③ 教育と科学

- ・自分たちで作り上げた授業を終えて、達成感がとてもあったし、分かりやすい授業を作るために話し合うのが楽しかった。(4)
- ・時間配分が難しかった。
- ・班のみんなと計画を立てながら模擬授業を行い、大変さがよく分かりました。(4)
- ・臨機応変に対応する難しさを感じた。(2) 自分の考えていることを上手に話す力を身につけていきたいと思った。
- ・各々が分かりやすくするための工夫をしていて面白かった。
- ・今回は、生徒に質問されたときにしっかり答えられたのでよかったです。
- ・みんなの授業から、自分も学ぶところがたくさんあって、聞いていてとても楽しかった。
- ・人に物事を教えるのが楽しいと感じ、将来の仕事でも人に教える仕事に就いてみたいと感じた。
- ・教師になるのもいいなと思った。

④ ライフサイエンス

- ・福祉についていろいろなことが学べたし、考えさせられる経験になって良かった。
- ・盲導犬をじっくり生で見たのは初めてだったので、とても良い経験になった。視覚障害の方が何か困っていたら、「何かお困りですか？」と話しかけられるようにしたい。
- ・今まで持っていなかった視点で周りを見ていきたいと思った。
- ・昼のある飲食店だと傷つくのではと考える店があり、盲導犬ユーザーに対する配慮はまだまだであることを実感した。
- ・盲導犬を見たのも、視覚障がい者の方と会い、話を聞くのも初めてだったので、とても貴重な体験となりました。(4) 印象的だったのは、階段の幅と高さの話で、数 cm 違うだけで大変だという話を聞き、その分野をユニバーサルデザインの面で調べてみたいと思いました。
- ・今回の講座で、盲導犬について知らなかったことが多かったが、よりよい社会にするために自分で様々な情報を集めていくことが大切だと感じることでよかったです。
- ・盲導犬は、全く吠えないし、指示をよく聞いて動くことができ、すごいなと思った。
- ・アイマスクをして歩行するという体験をしたときに、サポーターの方や盲導犬がすごく支えになるということを実感しました。今日の講義でお聞きしたことを心にとめて、困っている視覚障害の方の手助けをしたいと思いました。
- ・これまでの計 6 回の経験をここで終わりにせずに、SSR やその先の人生にも生かしていきたいです。

⑤ 機械・エネルギー工学と社会

- ・自分の知らなかった歯車について知ることができた。
- ・自分を高めるための学習方法がよく分かった。これから意識していきたい。
- ・社会に貢献できるような人材になりたいと思った。
- ・少し難しい内容もあったが、最後の FS の学習で新たな知識を得ることができて良かった。(2) これを東京研修などに生かしていきたいと思う。
- ・教え合いには等価交換が必要となることがわかった。自分の知識を増やすためには、話を聞くだけでなく、相手に教えることも必要なんだなと思った。これからは、質問するだけでなく、教えるようにもしていきたい。
- ・等価交換についてはなるほどなと思えた。また、これからどう生活していけばよいかを考えることができ、やる気が上がったと思う。

- ・ちょっとした好奇心や面白さを発見して、新しいシステムをつくっているのを知って、楽しそうだった。
- ・実際に様々な機械を見られて楽しかった。
- ・教え合いをして、互いにいいことができるように、自分しか知らないといったものを見つけていきたい。
- ・等価交換を学校で広げていけるようにしたいと感じました。

⑥ デザインと工学

- ・デザインするうえで工夫されていること、大切なことを聞けて、街中にあるもの1つ1つにもそのような工夫が凝らされているのだと思うと、今後、視点が変わるなと思った。
- ・様々な工夫がなされているモノが日常にあふれていて、とても驚いた。自分も研究をしてみたいと思った。
- ・今まで世界のユニバーサルデザインについてはほとんど知らなかったのので、各国で様々なことが行われていると知って、興味が湧きました。(2) また、これからの探究活動をする上で大切にしていかなければならないような考え方や取り組みの姿勢なども学ぶことができました。(2)
- ・大学の先生の話だけでなく、その分野について学んでいる学生の方々の話も聞くことで、より自分の立場で物事を考えながら講義を受けられると感じました。
- ・大学生の取り組みの発表を通して、自分が今まで知らなかったことについて、広く知ることができ、おもしろかった。(5) 日本と海外を比較して、違う場所や同じ所があり、どちらにも課題はあるのだと分かった。自分がこれから生活していく中で、身近にあるデザインや風景について少し考えてみたいと思った。
- ・様々な意見を聞いて、新たな発見などがあって面白かった。
- ・実際に大学で学んでいる大学生の話聞き、デザインについての理解や将来選択するときの参考にすることができたと思う。これからも身の周りのデザインについて考えていきたい。
- ・物事を実行するときに、きっかけが上手に見つけ出せたら良いと思った。
- ・面白かったです。それぞれの国々によって、ユニバーサルデザインの普及率が違って、日本は他の国に比べてみると、まだまだ普及していないのかなと感じました。特に印象を受けたのは、シンガポールのユニバーサルデザインで、シンガポールは多民族で、いろいろな民族が共生していることをふまえた上で、どんな民族の人でも安心して使えるようなデザインがなされているのが興味深かったです。大学生の皆さんの発表を聞いて、一人一人が素敵なアイデアを持っていて、すごいなと思いました。
- ・「みんなの広場」の案を考えるのが講義を聞く前は難しかったけれど、講義後は何を意識すればよいか分かり考えやすくなった。
- ・きっかけという言葉がとても印象に残った。何かの企画において、きっかけができるとそこから新たな考えなどに広がっていったりするんだと分かった。
- ・思索の森についてのアイデアを発表したのですが、各アイデアについて大学の方々から直接声が返ってくるのがとてもうれしかったし、参考になることばかりで新鮮でした。アイデアは思いついて、相手に伝えて理解してもらうことで活きると思うので、話す力も大切なんだと思いました。
- ・自分の案を発表し、大学生から感想をもらえたのはうれしかった。また、他の発表で、いろいろ考えられた。

⑦ マテリアルサイエンスと人間社会

- ・社会問題について真剣に考えることが大事だと改めて思った。また、太陽電池の仕組みを実験をして

知ることができた。

- ・今回は、地球温暖化の深刻さと温暖化に対する取り組み（主に発電）について細かく知ることができました。また、太陽光発電に使うパネルの仕組みや凄さが分かりました。
- ・面白かったです。（2）
- ・まだ習っていない分野もあったけど、充電、放電の仕組みを実践で知れてよかったです。
- ・大学生の方々と一緒に楽しみながら実験を行うことができた。
- ・今回、実験をして、とても楽しかったです。講義でもエネルギーや地球温暖化についての話が聞けて良かったです。
- ・自分で実験を体験できて楽しかった。
- ・充電するか放電するかで色が変わるのが面白いと思いました。楽しかったです。
- ・太陽光エネルギーについて、より考えを深めることができた。

⑧ バイオ産業科学と社会課題

- ・内水面水産研究所に初めて行って見て、米沢にこんなにもすごい機関があり、すごく驚いたし、もっと米沢のこと、バイオのことを知りたいと思った。
- ・普段行くことのない施設に触れ、視野を広げるいい内容でした。人間の遺伝子操作について考えさせられる機会でした。
- ・普段扱うことのできない魚の血液を観察してみて、きれいに染色された赤血球を見れたのでうれしかったです。今後は、ニジサクラのような身近な遺伝子組み換えの例を探してみたいと思いました。
- ・染色体技術操作がとてもおもしろいなと興味を持ちました。
- ・ニジマスとニジサクラの赤血球の大きさの差は思ったほどないと思ったのですが、日常で計測しているものとのスケールの違いを考えれば、妥当でした。
- ・魚の遺伝子組み換えについて深く知ることができて良かった。また、実際に魚を見ることで、私たちの生活と絡めて考えることができた。
- ・とても興味深い実験でした。内水面水産研究所の見学でも様々な設備や魚が見れて、とても良い経験になりました。（2）
- ・一目でわかるくらいの大きさの違いがあり、そんなに変えられるものなのかと感動しました。
- ・わかりやすくて、とても楽しい講義でした。
- ・身近な場所で最先端の研究がなされていることに驚いた。TTTでもこの学びを生かし、新たな学びを得ていきたいと感じた。
- ・バイオ産業の現場を見てよかったです。2月の発表に向け生かしていきたいと思います。
- ・3倍体を作るために、偽雄を使うという発想がすごいなと思いました。いつかニジサクラを食べてみたいです。
- ・ニジサクラを養殖するために、染色体操作など、いろいろな操作が必要なのだと分かった。

⑨ 医療の最先端

- ・医療工学という部門について、何なのかを明確に知ることができて良かった。他にどのような医療器具が作れるかを考えることができて楽しかった。
- ・体験を通して問題を解決することに興味が出て、自分の中で勝手に決めつけていた部分もあったので、工学部もいいなと感じたし、他の学部ももっと知ってみようと思った。
- ・体験や班活動を通して、さらに深く医療との関りを学ぶことができた。
- ・自分はいつも何気なくものを見ていますが、その中で瞳孔の動きなどたくさんの方が行われていることが分かりました。（2）

- ・今回、いろいろなことをイメージして、どうしたら良くなるかなどを考えるのが楽しかったです。アイデア次第で変わる社会もあると思いました。
- ・医療について、工学の視点から考えることができた。想像力をもって現状の問題について考えることが大切だと思った。
- ・医学と工学のつながりを感じることができたので良かったです。また、実際の装置を使ってみていたのは非常に分かりやすく良かったです。
- ・自分の目を見るということはあまりない体験なので、体験することができて良かった。医学と工学は密接に関係しあっているのだなと感じた。
- ・医療に関することは全て医学の道に進んだ人たちがやってくれていると思っていたが、検査用具などは工学系の方々が関わって開発してくれていることが分かった。そういったつながりは、医学に限らずいろんな分野があると思うので、そういったつながりも積極的に見つけていきたい。
- ・自分が社会に貢献したいと思う活動が一番できそうな学問だと思った。もっと知りたいと思った。
- ・がんも正しい知識で共存するという意識が大事だ、悪いものと決めつけて何もしないのとは全然違うと思った。
- ・がんと共にできる社会を目指すため、自分の健康のためにできること、がん患者のためにできることは何かを考えて生活していきたい。
- ・「がん」という病気について、様々な視点から考えることができました。また、がんを克服されて一生懸命活躍している人々の姿を見てとても感銘を受けました。自分の知識をさらに深めることができてよかったです。
- ・今までがんに対してネガティブなイメージしか持っていなかったけれど、今回の話をきき、前向きに捉える大切さを知りました。(2) 今後、私がもしがんになっても、絶望せずにポジティブに考えて生きたいと思いました。(2)
- ・自分には、理数系の勉強や医療・医学について学んでもあまり将来には役立つなそうだなと正直思っていたが、B期の研修を通して、いろんな学問はつながっていることや、自分や家族、これからの未来を守る、より幸せなものにしていくためには、何かに積極的に取り組み、自分なりに考えをもつことが大事だということに気付いて、とても良い経験となった。今後も、その偏りのない探究心を大切にしていきたい。
- ・「がん」について新しく知れたこともあってよかったです。高校生だからこそのできることを大切にしていきたいと思いました。
- ・がんサイバーやがんサイバーシップなどについて知ったことで、がんへのイメージが変わりました。(3) また、「がん」にならないことが一番なので、日々の生活習慣を整えて予防していけたらと思いました。
- ・これからは、ガンについて家族や友達と話し、理解を深めていきたいです。